

(参考様式)

# 現 認 書 事 実 証 明 書

被災職員所属・職・氏名	
災 害 発 生 年 月 日	年 月 日 午前・午後 時 分ごろ
傷 病 名	
現 認 又 は 事 実 証 明 の 内 容	
上記のとおり 現認しました。 証明します。	
年 月 日	
現認者又は 事実証明者	の { 所属 (住所) 職・氏名

〔記載上の注意〕

- 1 現認者は、災害発生の際に居合わせた者であればよく、職員に限定されない。
- 2 現認者本人が記載することを原則とする。
- 3 災害発生を目撃した状況をできるだけ詳細に記載すること。
- 4 災害発生直後の状況についても、具体的に記載すること。  
例えば、起き上がることができないでいた、出血していた、救急車で病院へ運ばれた等
- 5 事実証明の場合は、現認した者がいないときに、報告を受けた上司等が、報告の内容、その後の対応、調査した内容等について記載すること。
- 6 災害発生状況図を添付すること。